

### LEDホスピタルコンフォート

(一般屋内用)

品 番	光 色
NNF41870J(NNFH41870J)	昼白色【5000K】

※上記( )内は加工品番です。  
(以降、加工品番の記載を省略します。)

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼して下さい。

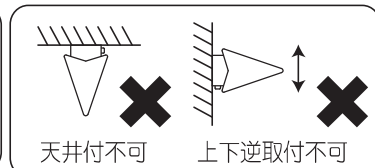
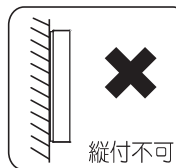
#### 施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様へ必ずお渡しください。

#### 安全に関するご注意

##### 警告

- 施工は、施工説明にしたがい確実に進行。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 壁面横取付専用です。壁面縦取付や天井取付は使用しない。落下の原因となります。
- 器具を改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)・周波数で使用する。指定外の電源電圧・周波数で使用すると、火災・感電・故障の原因となります。



##### 注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、風の強い場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、5~35℃で使用してください。指定外の周囲温度で使用すると、ちらつきや短寿命の原因となります。
- 器具の取付・取外しは手袋などの保護具を使用する。けがのおそれがあります。

#### 施工上のご注意

- ・コネクタ接続は、必ず電源を切ってから行ってください。LEDユニットの故障・短寿命の原因となります。万一、通電状態でコネクタ接続を行った場合、電源ユニットの保護回路(発振停止機能)によりLEDユニットは点灯しません。
- ・T/U付6Aリレーを使用する場合、照明器具の接続台数に制限があります。詳細については、該当T/U付6Aリレーのカタログ・商品仕様書をご参照ください。
- ・当社適合コントロールとの組合せにより、光出力を約25~100%に変化させることができます。

##### ■適合コントロール

適合コントロール	LT
セパレートセルコン、インバータ蛍光灯調光T/U;スーパーマーケットセルコン	○注1
ライトコントロール、信号線式(LED・インバータ蛍光灯)(Hf側で使用)	○注2
ライトマネージャS+連続調光インバータ照明器具用ブースタ(Hf側で使用) ライトマネージャL+調光ボックス(Hf側で使用)	○注3

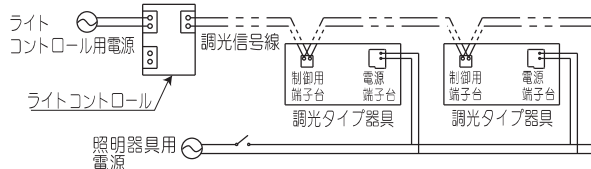
- ・適合コントロールは、当社製品をご使用ください。適合コントロールの注意事項については適合コントロールの説明書をご確認ください。
- ・接続可能な器具台数は器具の定格電圧により異なります。詳細はライトコントロールの承認図、取扱説明書をご参照ください。  
※ライトコントロールで照明器具電源を接続する場合、接続台数が減少する場合があります。  
ライトコントロールの定格容量とLED器具の定格を事前に確認してください。

- 注1) 調光器による消灯後も薄暗く発光する場合があります。  
注2) ライトコントロール側のスイッチで消灯した場合、消灯後も薄暗く発光する場合があります。  
注3) 調光器による消灯後も薄暗く発光する場合があります。演出用に消灯する際はご注意ください。

##### ■結線について

- ・調光信号線はCPEV線φ0.9又はφ1.2×1ペアです。
- ・コントロールの結線はコントロールの説明書をご確認ください。
- ・電源線は低圧屋内配線工事、調光信号線は弱電流配線工事が必要です。
- ・信号線は、電源線と束ねないでください。誤動作の原因となります。
- ・電線管をご使用の場合は、電源線と信号線を同じ管内に収納しないでください。

##### <結線事例>



## 各部のなまえと取付方法

### ● 取付前の準備

取付の前に灯具から本体を外してください。

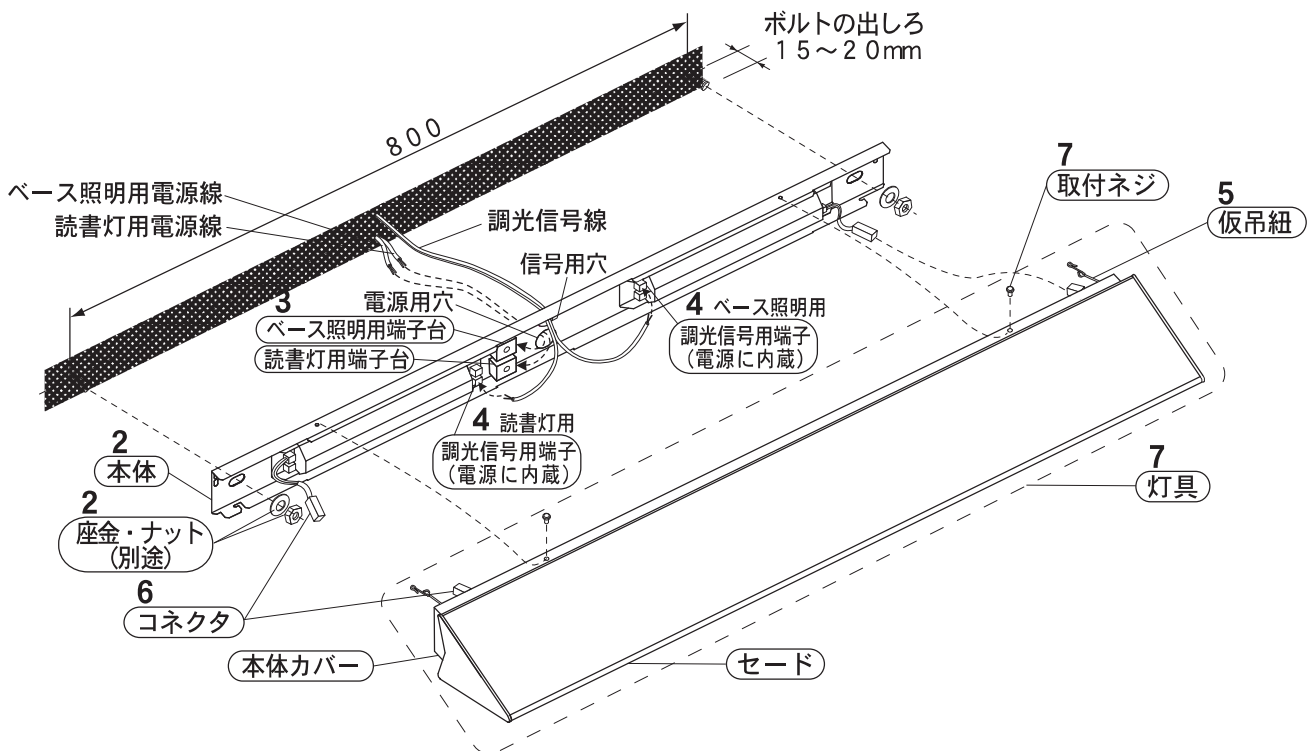
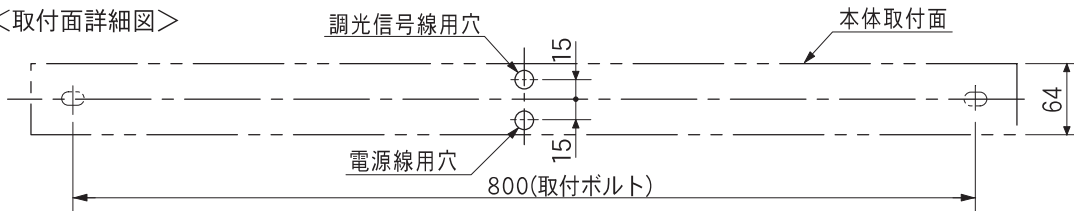
- ① 取付ネジ(2本)を取外す
- ② 本体を → 方向にスライドさせて取外す

＜器具を背面から見た図です＞



### ● 壁面の電源線・調光信号線の引出穴が、本体取付面より外側に出ないようにしてください。

＜取付面詳細図＞



### ● この器具はベース照明と読書灯の2回路となっています。

- ・ベース照明の場合：上方3ユニットと下方1ユニットのLEDが点灯します
- ・読書灯の場合：下方2ユニットのLEDが点灯します

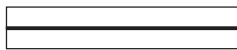
＜ベース照明点灯＞



＜読書灯点灯＞



＜全点灯＞



## 1. 取付前の確認

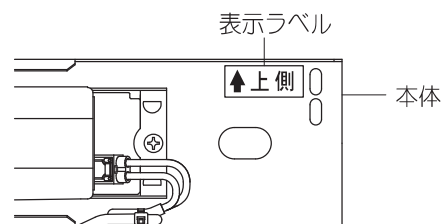
- ・器具質量 (4.1kg) に十分耐えるよう、ボルト取付部の強度を確保する。(取付ボルトは、W3/8又はM10を使用する)  
不備があると器具落下の原因となります。

## 2. 本体の取付

- ・電源線を本体の電源用穴から、調光信号線を信号用穴から引き込んでおく。
- ・本体を取付ボルトで確実に壁面に取付ける。(推奨トルク値 1.5N・m (15kgf・cm))
- ※本体には方向性があります。本体を取付ける際は表示ラベル (↑上側) の向きを確認して取付けてください。  
不備があると器具落下の原因となります。

## ⚠ 警告

施工は、施工説明書にしたがい、確実に行う。  
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

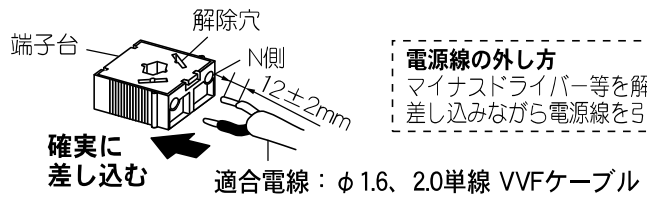


## 各部のなまえと取付方法

### 3. 電源線の接続

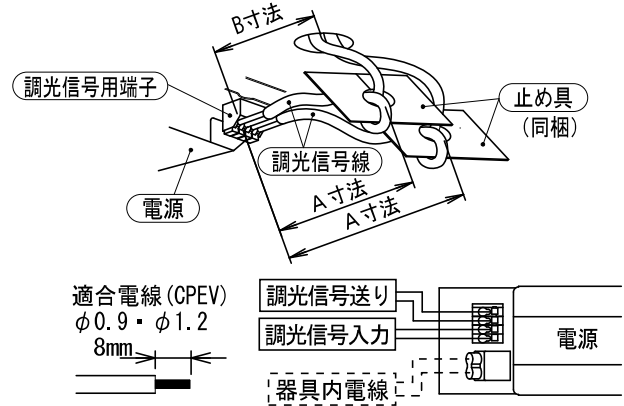
- 電源線をそれぞれの端子台に確実に差し込む。  
(ベース照明用・読書灯用)

接続が不完全な場合、火災の原因となります。



### 4. 調光信号線の接続

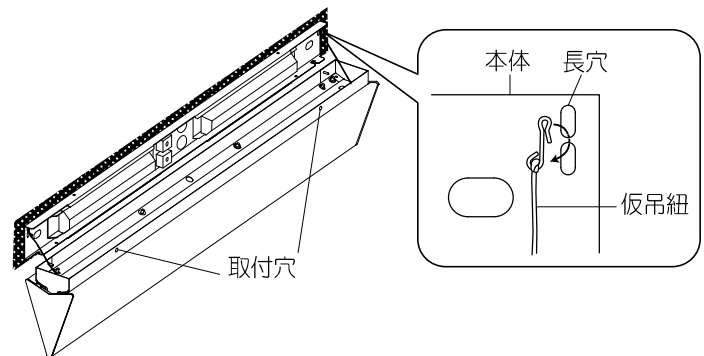
- 同梱の止め具を使用して信号線の張り止めをする。
  - 調光信号線を止め具(同梱)に通す。
  - 止め具を一周させ、もう一度調光信号線を止め具に通す。
  - A寸法がB寸法より長くなるように調整する。  
(電源の調光信号用端子に直接張力が加わらないように調整する)
  - 調光信号線を各々の電源の調光信号用端子差込穴に確実に差し込む。(ベース照明用・読書灯用)  
調光信号線に極性はありません。
- 接続が不完全な場合、破損・火災の原因となります。
- 送り配線をされる場合は、4個の止め具を使用する。  
(止め具は2個分一体です。分断してご使用ください。)



### 5. 灯具の仮吊

- 灯具に付いている仮吊紐(2本)を本体の長穴に引掛ける。本体カバーの取付穴が上側になるように取付けてください。

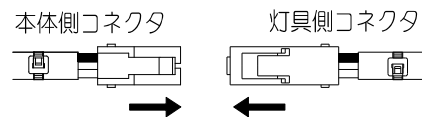
取付が不完全な場合、落下の原因となります。



### 6. コネクタの接続

- 本体側コネクタと灯具側コネクタを確実に接続する。  
(2カ所) カチッと音がするまで差し込む。

不備があると不点灯の原因となります。

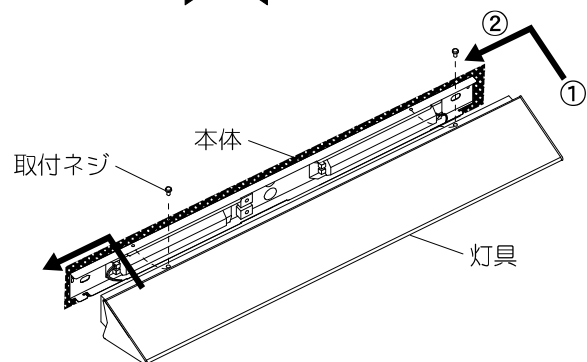


### 7. 灯具の取付

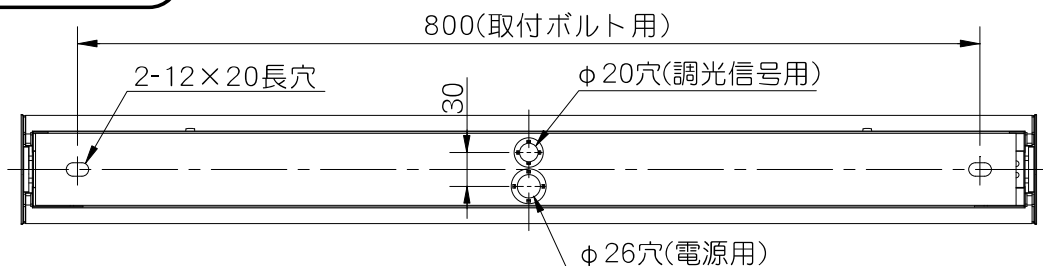
- 灯具を本体に被せて壁まで押し当てる。
- 灯具を横にスライドさせ、  
灯具の穴と本体の穴位置を合わせる。
- 取付ネジ(2本)で灯具を本体に確実に取付ける。  
(上側2個) 2ページ「各部のなまえ」参照。

不備があると落下の原因となります。

- 注) 灯具を取扱う際、セードを強く押さないでください。  
セードの張りが緩む原因となります。



## 器具背面図



ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

## 安全に関するご注意

### 警告

- 器具を分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。

### 注意

- お手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。変色、変質、強度低下による破損の原因となります。水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年(※)経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検交換してください。LED光源は寿命が来ても暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。※ 使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。(チェックシート番号：CLX2021HA)  
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

■LED照明器具の光源寿命(※)は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)

※光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の85%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

## 使用上のご注意

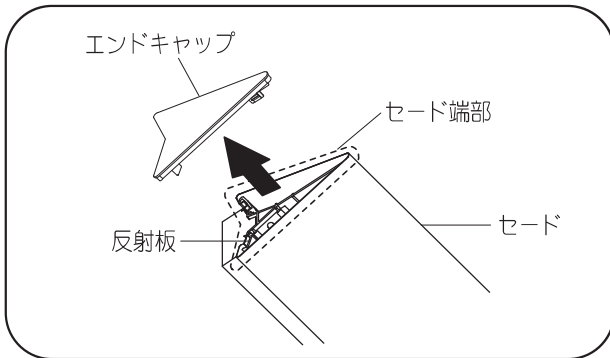
- ・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- ・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- ・LED素子にバラツキがあるため、LEDユニット内のLED個々及び同一品番で発光色・明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
- ・光出力比(%)と目で感じる明るさ感には相違があります。
- ・電源電圧変動などの影響により瞬間的に明るくなったり暗くなったりする場合があります。予めご了承ください。
- ・コントロールと組合せて使用した場合、下記のような状態がありますが異常ではありません。  
同一器具または同一品番で点灯及び消灯時のフェードのしかたが異なる場合があります。  
低い調光域では段調光のように動作する場合があります。
- ・セードにとがった物を当てないでください。セード破損の原因となります。

## 保証について

- 保証について…… この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について…… 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品の保有期間…… 弊社は、この照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

## お手入れ

- 器具の清掃について…… 水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- セードの内側に虫が入り込んだ場合、エンドキャップを取外して清掃することができます。  
注) エンドキャップ取付・取外しの際、セード端部(下図の破線部)に触れないようにしてください。  
**セードのほつれの原因となります。**  
**セードの糸がほつれた場合は、ほつれた糸を引っ張らずにはさみ等で切取ってください。**

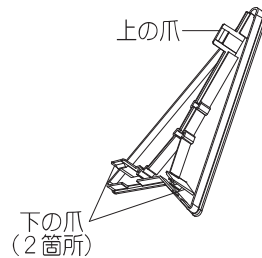
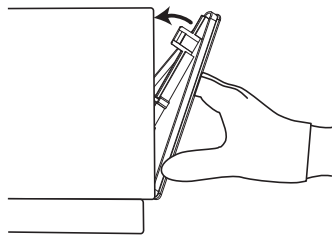


### ⚠ 注意

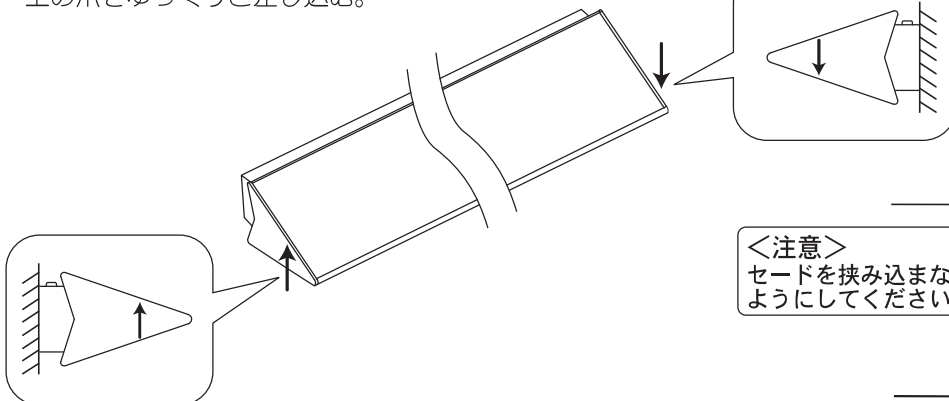
- 感電のおそれあり  
お手入れ時は、必ず電源を切ってください。

### ● エンドキャップの取付方法

1. 下の爪(2箇所)を反射板の穴に掛ける。



2. 矢印方向に力をかけながら上の爪をゆっくと差し込む。



<注意>  
セードを挟み込まないようにしてください

■ 定格

起動方式	定格電圧	周波数	消費電力	入力電流
LT1	100V	50/60Hz	54W	0.54A

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット 〒571-8686 大阪府門真市門真1048  
お問い合わせ先 パナソニック 照明と住まいの設備・建材お客様ご相談センター  
0120-878-709(フリーコール) 0120-872-460(FAX)